

# TAKE OFF! いんくる通信 No.5

2017.03.01

あなたのはたらきたいをかたちに 社会福祉法人武蔵野 ジョブアシストいんくる

## ◎大規模災害に備えて

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発生からもう 6 年が過ぎました。未曾有の大地震では地震の揺れもさることながら、太平洋沿岸を襲った津波が甚大な被害を及ぼし、さらに福島での原子力発電所の事故が重なり一層深刻な状況に陥りました。除染や廃炉には今後数十年にわたる対応が必要と言われ、6 年たった今でも広大な地域が立ち入りできない状況にあります。そして、今なお 12 万 7 千人が全国各地で不自由な避難生活を続けている中、避難者へのいじめが各地で数多く報道されているのはご存じのとおりです。

東京でも震度 5 強を記録し、交通機関がマヒし、帰宅困難者が道路や駅に溢れたことを覚えています。その後も計画停電が実施され日常生活に大きな影響がありました。中でも人工呼吸器、人工透析などを必要としている方にとっては大変な状況がしばらく続くこととなりました。

被災地の障害者福祉施設が受けた被害へも多くの支援が全国から寄せられました。当法人も含め、多くの施設がスタッフを現地に派遣しました。また、商品の生産と販売を行ってきた障害者福祉施設は、設備に受けた大きな被害に加え、地域経済が停止したことにより販売面でも著しい損害が発生しました。それへの支援として、全国各地のイベントからの販売の引き合いが相次ぎ、一時は生産が追いつかない施設もあったと聞きます。それに代るべく、復興の過程で生産設備や体制を整えてきた施設もありましたが、最近ではそういった引き合いが急速に減少し、その落差に運営の難しさを実感しているとも聞いています。復興までの長い道のり、息の長い継続的な支援の大切さを感じます。

私ども(社福)武蔵野も職員の緊急参集規定を定め、災害時初動マニュアルを策定し、体制の整備を進めてきました。また、地震などの大規模災害時には様々な障害のあるかたの避難場所として、『福祉避難所』が武蔵野障害者総合センターに設置され、職員がその運営に当たることになっています。そのため、法人施設の迅速な復旧計画とともに、福祉避難所開設運営マニュアルを整備しました。

いんくる単独でも、大規模災害発生時の初動マニュアルを作成し、安否確認の段取りや平時からの準備を確認してきました。今後は被災後の事業所の運営状況を災害時伝言ダイヤルなどの活用により迅速にお知らせしていく方法を取り入れるなど、皆様の安全・安心のため、様々な対策を行って参りたいと思います。(鈴木 誠)

## ◎身だしなみメイク講座(全 2 回)を実施しました。

人の印象は、会ってから 1~3 秒で決まるといわれています。就職の準備をされている皆様は面接や実習に参加される機会も多いことでしょう。相手に少しでも良い印象をもってもらう為に「身だしなみを整える」ことは大切な要素のひとつです。

そこで今回、女性の身だしなみのひとつであるメイクに焦点を当て「身だしなみメイク講座(全 2 回)」を行いました。

当日は美容師資格をお持ちの野本講師をお迎えし、就職活動に適したメイクをデモンストレーションを交えながら解説していただいた後、実際に参加者の皆さんにも自分でメイクをして頂きました。はじめのうちはぎこちなかった手つきが、徐々にスムーズになっていき、講座終了時、メイクした皆さんの表情はとても明るくイキイキとしたものになりました。教えて頂いたのはベースメイクから、アイブロウ、アイシャドウ、マスカラ、チーク、リップと盛り沢山でした。



終了後の皆さんからは、「普段はメイクをしないので細かく教えてもらう事ができ役にたちました」、「足りない道具を揃え、少しずつやってみようと思いました」、「難しい所があったので練習していこうと思います」など、非常に前向きな感想をいただき、嬉しく思いました。

毎日全てのメイクをするのは大変ですので、最初は毎月 2 回あるメンバーミーティング時に「出来そうなところ 1 箇所でもメイクをしてこよう!」を目標に、少しずつでも意識する機会を増やし、習慣になると良いなと思います。

今後またこの様な講座や、男性向けの企画も是非とも開催していけたらと考えています。(猪狩 真紀子)

## ◎就活プログラム紹介

### 「パソコン講座」・「パソコン基礎」

近年、仕事をする場所ではパソコンを使用する機会が急増しています。特に事務系の仕事をめざす上では、パソコンスキルが必須となっている求人も多数あります。いんくるではパソコンスキル向上のためのプログラムとして、「パソコン講座」と「パソコン基礎」の2つをご提供しています。



【パソコン講座】こちらは外部の専門講師によるプログラムです。毎週火曜日の午前に2時間、全12回(3ヶ月)をワンクールとし、WORDとEXCELの基本操作を学んでいます。

PCスキルが必要となる求人では、「必要な経験・資格等」として、WORD・EXCELの基本操作を要求するものが多くあります。本プログラムでは、それらの求人要件スキルを満たすことを目的として、WORDでは一般的なビジネス文書が入力できる、EXCELでは基本的な表の操作や関数の使用ができるようになることを目指します。また、火曜日の午後には2時間の自習時間を設定し、午前に講師から出された課題の対応をすることにより、その日に習った知識の定着を図っています。常時10名前後の方が参加し、仕事に必要なPCスキルの習得に励んでいます。

【パソコン基礎】こちらは、タイピングにフォーカスしたプログラムです。WORD・EXCEL等の専門知識は不要でも、職場でPCを使わなくてはならない場面(出勤管理、スケジュール管理、定型フォーマットへのデータ入力等)はしばしば出てきます。「PCはまったく使えない。」となると、業務の範囲を大幅に狭めてしまうことになります。よって、このプログラムでは、まずキーボードを操作することに慣れていただくことを狙っています。扱う題材は、数字入力と文章入力です。それぞれレベルが1から5まであり、レベル5の文章入力では、特殊文字の入力も必要となってきます。毎回タイムを計測・記録し、タイピングスキルの向上を可視化できるようにしています。また、タイピングに慣れてきたら、ブラインドタッチの練習にも取り組んでいます。事務系の仕事を希望されている方はもちろんのこと、そうでない方にも幅広くPC講座・PC基礎に参加いただき、ご自身の仕事選びの範囲拡大ができるようにプログラム運営をしております。(吉田 友一)

## ◎第4回 就職者の会を開催しました。

2月10日夜、就職者の会が行われました。勤務後にもかかわらず12名の方に参加いただきました。昨年2月から定期的に回を重ね、今回で4回目の開催です。毎回、新しい仲間が加わり交流を深めています。

会の始まりは皆さんと食事を一緒にしながら自己紹介を兼ねて、今回は会社自慢をしていただきました。「職場の仲間が優しくてとても良い環境です」「会社の親睦会で特技を披露する場があり、喜ばれました」「差し入れのお菓子を仲良く食べます」「休みの日に時間があれば利用してください」「お気に入りの化粧品を今使っています」など日頃の様子が伝わります。中には「仕事で野菜を扱うことが多いので、自炊ではあまり野菜を使いたくないです」という話もありました。入社からまだ数ヶ月の方から2年以上勤務している方までいらっしゃいますが、皆さんの会話から日頃の苦労や大変さと合わせて、職場の方々となつながら、働く場所が今の居場所であるように感じました。

「疲れたー！」と皆の前で本音を出すのもこの会の良いところです。食後はチームに分かれてジェスチャーゲームや共通探しゲーム。チームそれぞれの面白い回答に大笑いが出るほど。楽しいひと時になりました。

日頃の緊張からほっと息をつける場所になるように、今後も就職者の会を開催していきます。(小池 陽子)

## ◎平成28年度 就職者の状況

今年度は3月1日現在で13名が企業に就職しました。

- Aさん アフラック・ハートフル・サービス株式会社 様
- Bさん 株式会社コヤマドライブングスクール 様
- Cさん 株式会社LEOC 様
- Dさん アフラック・ハートフル・サービス株式会社 様
- Eさん 株式会社乃村工藝社 様
- Fさん 株式会社電通そらり 様
- Gさん 株式会社ベネッセソシアス 様
- Hさん 株式会社電通国際情報サービス 様
- Iさん SPFダイニング株式会社 様
- Jさん 東京海上ビジネスサポート株式会社 様
- Kさん 株式会社ラックランド 様
- Lさん 株式会社ベネッセスタイルケア 様
- Mさん オリックス生命保険株式会社 様

(いんくるからの就職者累計 29名)

**Take Off!** いんくる通信 No.5 2017.03.01

社会福祉法人武蔵野 ジョブアシストいんくる

〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-28-10

電話 0422-50-1701 Fax0422-50-1702

e-mail incl@fuku-musashino.or.jp

URL <http://fuku-musashino.or.jp/syougai/syougai-07.html>